

防災体験～学校に泊まろう～



【豊臣学区】

■世帯数：2,513 世帯

■人 □：4,723 人

■面 積：0.404 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 避難所となっている豊臣小学校を会場に防災をテーマにしたイベント「防災体験～学校に泊まろう～」を実施。参加者は約 120 人。
- 1 日目は夕方体育館に集合し、防災に関するクイズ大会、炊き出し訓練を兼ねた夕食をとった後、夜間停電時の避難所移動体験として学校内を探検し、希望者は体育館にて宿泊。2 日目は運動場にて起震車乗車体験、煙道体験、バケツリレー、水消火器体験といった活動のほか、消防団による放水訓練の見学を行った。

【住民への PR 方法】

小学校を通じ、PTA 会員へのチラシ配布

【アピールポイント】

通常の防災訓練では高齢者の参加が多く、不安があったが、本企画には児童、PTA（おやじの会）など若い参加者が多く、地域の防災力向上につながった。

2 きっかけ、背景

9月2日に行う学区の防災訓練は約 200 人の参加があるが、高齢者が中心であり、児童や若い世代の参加者が訓練する場を設けることで、防災意識の啓発を行うこととした。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、消防団員、PTA（おやじの会）、女性団体・女性会他 計約35人

(2) 他団体との協力

防災委員

(3) 運営協力

小学校の協力により児童に呼びかけて多くの参加者を得ている。

4 実施のスケジュール

H24年 おやじの会にて「防災体験～学校に泊まろう～」実行委員会の発足
5月26日

6月11日 学校、PTA、学区による打合せ

6月22日 学校、PTA、区政、消防団、防災委員による打合せ

7月5日 実施内容の打合せ

7月9日 中村区役所、中村消防署による打合せ

8月25日 「防災体験～学校に泊まろう～」の実施
・26日



5 成果と課題

(1) 成果・効果

学校、PTA（おやじの会）、児童、学区連絡協議会のメンバーの意思の疎通ができた。

(2) 苦労した点

最初は年代差から意見の違いがあったが、打合せにより理解ができた。

(3) 今後の課題・展望

防災意識の向上のため活動を継続していきたい。夜間の公有財産の使用許可条件を見直して欲しい。

(4) メッセージ・アドバイス

防災訓練時の体験を家庭で話し合い、親子の絆を一層強めていけるとよい。